

中野栄小



これがイチオシ

大人気の「わんぱく砦」

校庭にある「わんぱく砦」。昔、地域の方が私たちのために協力して作ってくれた歴史のある築山です。

大きな山のようなわんぱく砦は、滑り台や階段、丸太など、たくさんの遊具が組み合わされています。他にもわんぱく砦の裏にはタイヤが組み込んであって、ロープを伝って登ることもできます。

休み時間になると多くの児童が楽しそうに登り始めます。中野栄小のシンボル「わんぱく砦」がこれからもずっと大切に残されることを願います。

学校名 仙台市立中野栄小学校
所在地 仙台市宮城野区栄3の12の1
創立 1976年
電話 022(258)8080
校長 笠原 夕
児童数 404人

壁を乗り越えて強まる絆

「自分の良さに気付く、人のために行動できる栄っこ」
中野栄小学校では、この目標を掲げて毎日の学校生活を送っています。特にこの目標を意識して活動できる学校行事が、年に1度の「栄っこまつり」です。上学年が工夫を凝らしたお店を出し、低学年の児童がお客様としてお店を回ります。異学年の児童同士が関わり合いながら作り上げていく行事で、毎年とても楽しみにしています。各クラスでお店について話し合ったり、会場を

作ったり、準備の段階でとても盛り上がりがあります。意見がぶつかることもありますが、たくさんの壁を乗り越えることでクラスの絆が強まります。給食時間に放送される各お店のCMも楽しみの一つです。映像にインパクトがあるとたくさんのお客様が来てくれるので、どのクラスも気合を入れて作ります。栄っこまつりは楽しいだけでなく、活動を通して多くの学びがあります。私たちは卒業しますが、伝統としていつまでも残してほしいです。



みんなで作り上げる「栄っこまつり」
編集委員 沢田隼、中村莉緒、早坂明華莉（3月卒業）
指導教員 千葉昂太（転任）

わが校わがまち スクール通信



次回は
面瀬小（気仙沼市）
深谷小（白石市）

たくさんの愛に包まれて

「大好き」が自慢の目標

築館地区宮野の高台に宮野小学校は建っています。校庭からは築館地区が広く見渡せ、とても気持ちがいいです。全校児童61名で、全員がお互いの顔も名前も知っています。みんな仲良く、1年から6年までの縦割り班での活動はもちろん、休み時間もいろいろな学年の友達と体を動かしたり、お話をしたり、楽しい時間を過ごしています。また、地域のみなさんにも大事にしていたいただき、学校行事にはたくさんの方が来てくださいます。学校教育目標は、「自分大すき 友達大すき ふるさと大すき宮小の子」です。私たちはこの学校目標が大好きです。たくさんの愛に包まれながら、学校生活を送れることが何よりの自慢です。



いろいろな学年の友達と体を動かす休み時間

編集委員 上坂知優、高橋美優、新沼玲（3月卒業）
指導教員 千田睦（転任）

宮野小



これがイチオシ

「おもいやり」大事な坂

宮野小学校の校門前の坂は、「おもいやり坂」という名前です。坂の脇にツツジで「おもいやり」という文字を作っているからです。春にはピンクのきれいな花を咲かせます。

名前から緩やかな坂が思い浮かぶかもしれませんが、とても急で、ランドセルを背負って歩くのは大変です。毎朝その坂を歩いて登校していることが、私たちの元気の元かもしれません。歩くたびに目にする「おもいやり」という言葉は、私たちにとって大事なものになっています。

学校名 栗原市立宮野小学校
所在地 栗原市築館上宮野台291
創立 1873年
電話 0228(22)3119
校長 鈴木 淳
児童数 61人

東北大、5回連続トップ



イギリスの教育情報誌が、2025年の日本の大学ランキングを発表しました。受験の偏差値とは違い、大学の教育力などを調べたランキングで、東北大がトップに輝きました。今回が8回目で、東北大

が1位になるのは5回連続です。2位は東京工業大です。昨年10月に東京医科歯科大といっしょになり、東京科学大に名前が変わっています。

3位以下は、東京大、京大、九州大、大阪大、名古屋大、北海道大、筑波大の順番で、1位から9位まではすべて国立大学でした。10位に入ったのは秋田県の国際教養大で、地方自治体が運営に関わる公立大学の中ではトップです。

私立大学で最もランキングが高かったのは11位の国際基督教大

25年の日本の大学ランキング 英情報誌

2025	1	東北大
	2	東京工業大
	3	東京大
	4	京大
	5	九州大
	6	大阪大
	7	名古屋大
	8	北海道大
	9	筑波大
	10	国際教養大

で、「ICU」の略称で知られています。12位も私立の慶応大でした。



「アインシュタインをすくえ！」
時間と空間をこえた8日間
コーネリア・フランツ・作
文溪堂



手に汗、目が離せない展開

12歳の誕生日に、豪華客船クイーン・メリーⅡ号での船旅をプレゼントしてもらったエミリー。甲板で不思議なおじさんに出会い、気付くと1913年の豪華客船インペラートル号にタイムスリップしていました。

そこには、同時代からタイムスリップしてきた、ロレンツォとマリクがいて、2人は何度も同じ時間をくり返しているのです。この不可解な出来事の鍵を握るのが物理学者アインシュタインだと知ったエミリー

ーたちは、船で出会った仲間とアインシュタインを探すことに！

エミリーたちがタイムスリップした時代は、第1次世界大戦の直前。そのせいで事件に巻き込まれて、危険な目に遭います。果たして、無事に元の時代に戻ることはできるのでしょうか。手に汗握る展開と機転を利かせて切り抜けるたくましいエミリーたちから目が離せません。小学校高学年から。（宮城県図書館 小野寺黎さん）